

■平成 26 年度事業報告書■

一般社団法人日本キンボールスポーツ連盟

I 事業期間

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

II 事業報告の概要

1. 概況

- (1) 平成 22 年 4 月の法人設立から 5 期目となる年度を終了。
- (2) 26 年度より、次に掲げる新中長期目標を達成するために普及、強化、基盤整備を柱として当連盟運営体制の充実拡大を図った。
- (3) 助成事業を積極的に活用した。平成 26 年度スポーツ振興くじ (toto) 助成事業として、次の 3 事業を主催実施。
 - ・第 15 回キンボールスポーツジャパンオープン・フレンドリーカップ
※北海道での初の全国大会開催。
 - ・キンボールスポーツ指導者講習会 2014
※北海道、秋田、東京 2 回、愛知、石川、滋賀、大阪、兵庫、広島、沖縄 (全国 10 か所 11 回) にて、指導者講習会を開催。
 - ・第 5 回「世界を学ぶ」キンボールスポーツ講習会 2014
※国際連盟所属の講師 2 名 (カナダおよびフランス) を招へい。
- (4) アジアキンボールスポーツ連盟設立のため、中国吉林省延吉市での設立準備会に高見彰理事長他 2 名が参加。

■新中長期目標 6 項目■

■学校体育 (正課) カリキュラムへの導入

関係省庁、市町村教育委員会等にはたらきかけキンボールスポーツが学校体育の教材として正式導入されることをめざします。

●キンボールスポーツ学校体育導入プロジェクトを平成 16 年 (2005 年) より実施。

■国体ならびに全国規模のスポーツイベントへの積極的参加

国民体育大会デモンストレーション種目として継続参加をめざします。開催地となる都道府県支部連盟の強化と日本連盟の支援を徹底します。

●国体 (国民体育大会) デモンストレーションスポーツ

平成 27 年 (2015 年) : 和歌山県田辺市

■全国 47 都道府県支部設立及び日本体育協会への加盟

全国 47 都道府県すべてに支部を設立することをめざします。未だ支部設立されていない県を中心に連盟主催講習会を行い、普及をすすめます。また、関係者にはたらきかけ支部設立に取り組んでいます (現在 36 都道府県に都道府県団体設立)。支部の都道府県体育協会加盟も推進し、日本体育協会加盟団体をめざします。

■アジアキンボールスポーツ連盟の設立とアジア各国との国際交流推進

2011 年の兵庫県宝塚市におけるバン・バシフィックカップ開催を契機にアジア諸国にはたらきかけ、アジア連盟の設立をめざします。またアジア選手権などキンボールスポーツを通じた国際交流を促進します。

■多世代や障がいをもつ人々の参加機会の拡充、交流大会の創設

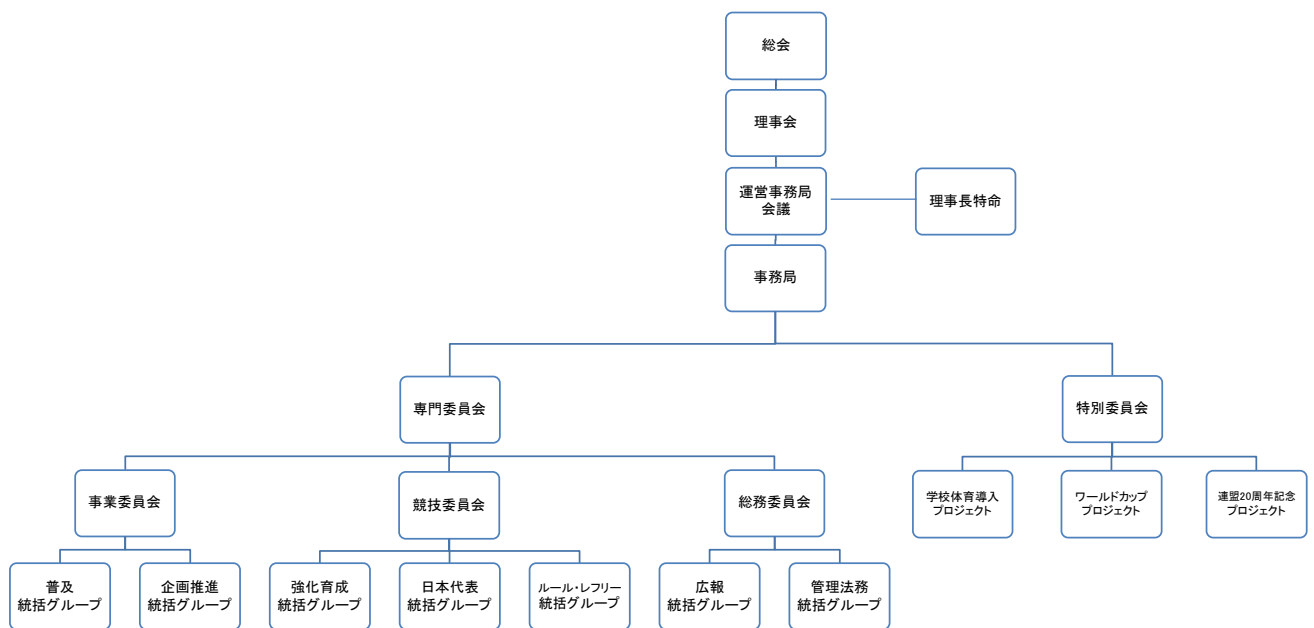
キンボールスポーツがすべての人々に開かれたスポーツであることをめざします。ルールバリエーションの採用、新たな普及プログラムの開発や関係団体との連携により、誰もが参加しやすい環境づくりに取り組んでいきます。

■組織基盤・財政基盤の早期確立による事業の充実

平成 22 年度 (2010 年) より日本キンボールスポーツ連盟は一般社団法人に生まれ変わりました。今後より一層の事業の充実のため、制度・組織の見直しを図り基盤整備の充実をめざします。

2. 組織運営

- (1) 日本キンボールスポーツ連盟では数年来、当連盟の基盤整備と次世代へつなぐことのできる運営体制づくりの議論を重ねてきた。26年度の組織改正のポイントは、普及、強化、基盤整備を柱として、当連盟運営組織の充実拡大を図り、最前線で指導的立場にある人材を登用することによって、新たな意見を運営に活かすことにあった。
- (2) 26年度より総会、理事会で決定した事項の実施についての詳細は新たに設けた運営事務局会議で検討した。
- (3) 運営事務局会議で決定した事柄について、委員会（専門委員会、特別委員会）において業務、任務に当たった。また、各委員会、プロジェクトより運営事務局会議に対して各種提案も行った。



Ⅲ 事業別報告

1. 指導者、支部養成関連事業

★平成 26 年度データはすべて平成 27 年 3 月 31 日現在のもの

(1) 登録者（ファン※1）

※1…ファン：旧サブリーダー（無料登録）、旧サポーター、サポーターを含む任意団体時代からのすべての登録者。

- ・平成 26 年度 新規数 426 名 （平成 25 年度：489 名）
- ・平成 26 年度 総数 計 18,873 名 （平成 25 年度：計 18,447 名）

(2) 普通会员（サポーター）

- ・平成 26 年度 新規数 284 名 （平成 25 年度：285 名）
- ・平成 26 年度 総数 計 1,320 名 （平成 25 年度：計 1,407 名）

■指導者

(1) リーダー

- ・平成 26 年度 新規数 235 名 （平成 25 年度：218 名）
- ・平成 26 年度 総数 計 574 名 （平成 25 年度：計 532 名）

(2) マスター

- ・平成 26 年度 新規数 18 名 （平成 25 年度：25 名）
- ・平成 26 年度 総数 計 467 名 （平成 25 年度：計 596 名）

(3) グランドマスター

- ・平成 26 年度 新規数 2 名 （平成 25 年度：2 名）
- ・平成 26 年度 総数 計 24 名 （平成 25 年度：計 22 名）

■レフリー

(1) C 級レフリー

- ・平成 26 年度 新規数 71 名 （平成 25 年度：71 名）
- ・平成 26 年度 総数 計 568 名 （平成 25 年度：計 626 名）

(2) B 級レフリー

- ・平成 26 年度 新規数 9 名 （平成 25 年度：20 名）
- ・平成 26 年度 総数 計 44 名 （平成 25 年度：計 53 名）

(3) エグゼクティブ B 級レフリー※2

※2…エグゼクティブ B 級レフリー：定年等の都合で B 級レフリーを引退した者の資格。

- ・平成 26 年度 新規数 1 名 （平成 25 年度：0 名）
- ・平成 26 年度 総数 計 3 名 （平成 25 年度：計 4 名）

(4) A 級レフリー

- ・平成 26 年度 新規数 8 名 （平成 25 年度：0 名）
- ・平成 26 年度 総数 計 11 名 （平成 25 年度：計 3 名）

■支部（正会員）

- ・平成 26 年度新規認定支部 新規認定支部なし （平成 25 年度：1 支部、2 準支部加盟）

※平成 26 年度末現在 36 都道府県団体（34 支部、2 準支部）

2. 主催事業 計 15 事業

(1) 大会主催 2 事業

①全国大会

- 【事業名】第 15 回キンボールスポーツジャパンオープン・フレンドリーカップ
【期 間】9 月 20 日（土）、21 日（日）
【場 所】北海道札幌市・北海道立総合体育センター（北海きたえーる）
【参 加】72 チーム、391 名参加
【備 考】平成 26 年度スポーツ振興くじ助成事業

②全国大会

- 【事業名】第 15 回キンボールスポーツジャパンオープン・チャンピオンズカップ
【期 日】12 月 6 日（土）
【場 所】兵庫県神戸市・神戸総合運動公園体育館（神戸グリーンアリーナ）
【参 加】58 チーム、266 名参加

(2) 講習会主催 13 事業

- ・東京 4 月 29 日 ・北海道 5 月 11 日 ・大阪 5 月 18 日 ・兵庫 5 月 18 日
・愛知 6 月 7 日 ・愛知 6 月 8 日 ・沖縄 7 月 13 日 ・東京 7 月 19 日、20 日 石川 8 月 16 日、17 日
・滋賀 10 月 18 日、19 日 ・秋田 11 月 15 日 ・石川 12 月 20 日、21 日 ・広島 3 月 1 日

講習会主催 内訳

①指導者講習会

- 【事業名】キンボールスポーツ指導者講習会 2014
【事業回数】11 回
【場所および期日】・北海道 5 月 11 日 ・秋田 11 月 15 日 ・東京①4 月 29 日 ・東京②7 月 19 日、20 日
・愛知 6 月 8 日 ・石川 12 月 20 日、21 日
・全国講習（滋賀）10 月 18 日、19 日 ・大阪 5 月 18 日 ・兵庫 5 月 18 日
・広島 3 月 1 日 ・沖縄 7 月 13 日
【講習内容】レベル別指導者講習会、レベル別レフリー講習会ほか
【参 加】全 11 回計 291 名
【備 考】平成 26 年度スポーツ振興くじ助成事業

②B 級レフリー認定試験

- 【事業名】B 級レフリー認定試験
【事業回数】3 回
【場所および期日】・東京 7 月 20 日 ・愛知 6 月 8 日 ・石川 12 月 21 日
【参 加】全 3 回計 10 名

③B 級レフリー認定試験事前講習会

- 【事業名】「B 級レフリー認定試験」のための講習会
【事業回数】3 回
【場所および期日】・東京 7 月 19 日 ・愛知 6 月 7 日 ・石川 12 月 21 日
【参 加】全 3 回計 10 名

④C 級レフリー講習会担当講師研修会

【事業名】C 級レフリー講習会、認定試験 担当講師研修会

【事業回数】5 回

【場所および期日】・北海道 5 月 11 日 ・東京 4 月 29 日 ・愛知 6 月 8 日 ・石川 12 月 21 日 ・沖縄 7 月 13 日

【参加】全 5 回計 11 名

⑤技術・戦術講習会

【事業名】プレーヤースキルアップ講習

【事業回数】1 回

【場所および期日】東京 7 月 19 日、20 日

【参加】計 45 名

【事業名】第 5 回「世界を学ぶ」キンボールスポーツ講習会 2014

【事業回数】1 回

【場所および期日】石川 8 月 16 日

【参加】計 72 名

【備考】平成 26 年度スポーツ振興くじ助成事業、国際連盟より講師 2 名招へい

⑥レフリー講習会

【事業名】A 級および B 級レフリースキルアップ講習

【事業回数】1 回

【場所および期日】東京 7 月 19 日、20 日

【参加】計 7 名

【事業名】第 5 回「世界を学ぶ」キンボールスポーツ講習会 2014

【事業回数】1 回

【場所および期日】石川 8 月 16 日、17 日

【参加】計 19 名

【備考】平成 26 年度スポーツ振興くじ助成事業、国際連盟より講師 2 名招へい

3. 派遣事業 計 5 事業

【事業内容】キンボールスポーツ体験の機会提供、指導者、レフリー養成

【事業実績】26 年度指導者派遣 計 5 事業

4. 普及推進関連事業

(1) 支部助成、リーグ助成

【事業内容】

- ①各都道府県連盟に対して、当該各都道府県在住を中心とした普通会員所属者数に応じて会費還元金として各都道府県連盟に活動資金として支払う。
- ②支部（正会員である都道府県連盟）が用具購入、大会・講習会開催、その他普及・支部運営活動に関して資金面で補助が必要な場合、理事会に書面を持って申し出る。「支部助成金交付要綱」に基づき理事会または運営事務局会議で審議後、必要に応じて補助・応援体制をとる。
- ③競技としての発展および活性化目的のために、支部等の主催で行うワールドカップに準じた試合形式のリーグ戦を開催するにあたり、経費の一部を助成する。

【事業実績】

- ①年度報告を終えた 18 都道府県連盟に会費還元金の支払を完了。
- ②事業助成に関して、26 年度は次の 2 支部 2 件の助成を実施。
 - ・ 京都府キンボールスポーツ連盟「キンボールスポーツクラブ設立事業」への用具寄贈
 - ・ 大阪府キンボールスポーツ連盟「ジュニアプレーヤースキルアップ講習会」への助成
- ③リーグ助成に関して、26 年度は次の 2 リーグの助成を実施。
 - ・ 北信越地区リーグ戦実行委員会「第 1 期北信越地区リーグ戦」への助成
 - ・ 宮城県キンボールスポーツ連盟「第 4 回キンボールスポーツMリーグ」への助成

(2) 広報

【事業内容】 キンボールスポーツの P R 活動

【事業実績】

- ①広報誌（会報）の制作・発送。年 1 回実施。
- ②指導者（リーダー）講習会使用の冊子の制作。
- ③ホームページの管理、運営。
事業案内、事業レポート等の掲載。通年実施、年間 87 日更新。
- ④フェイスブックページの管理、運営。
大会・講習会情報発信、地域担当者による事業レポート発信、全国各地の新聞・テレビ等取材情報などを掲載。通年実施、年間 183 記事掲載。

(3) キンボールスポーツパートナーシップおよびオフィシャルスポンサー契約

【事業内容】

- ①パートナーシップ契約：パートナー団体や企業の団体名、ロゴマーク、キャッチコピー等が入ったキンボールを講師派遣講習会や大会において優先使用し、パートナー団体や企業が当連盟の諸活動へ協力、協賛していることを参加者や観戦者等にアピールする。
- ②パートナーシップ契約：横断幕やポスター掲示、資料の配布などの希望支援スタイルの提供により、パートナー団体をアピールする。
- ③オフィシャルスポンサー契約：カテゴリー独占権を有し、連盟ロゴなど企業広告活動において使用することができる。

【事業実績】

- ①梅花女子大学（大阪府茨木市）と継続契約。
- ②有限会社両国あんこあられ本舗両国國技堂（東京都墨田区）と継続契約。
- ③マルハニチロ株式会社（東京都江東区）、株式会社サンラッキー（大阪市）と継続契約。

（４）グッズ企画

【事業内容】キンボールスポーツに関する備品の商品化を企画

【事業実績】26 年度実績はピンバッチ、新ポロシャツ、ルールブック。

（５）主な諸会議

【事業内容】当連盟運営および活動に関する事項についての審議、検討

【事業実績】

- ①定時社員総会 1 回（大阪／6 月 21 日）
- ②理事会 3 回（大阪／5 月 17 日、6 月 21 日、3 月 7 日）
- ③運営事務局会議 6 回（大阪／5 月 17 日、7 月 5 日、10 月 4 日、12 月 13 日、2 月 7 日、3 月 7 日）

（６）主催事業および役員・指導担当者他の保険加入

【事業内容】主催事業および指導担当者他の保険加入

【事業実績】

- ①年間契約（対象：主催事業／更新：9 月）の傷害保険に加入。
- ②会長、副会長、理事長、副理事長、理事、委員長、グループ長、グループメンバー、事務局のスポーツ安全保険（傷害、賠償責任）28 名 加入。
- ③団体賠償責任保険に新規加入。

（７）キンボールスポーツ普及協力

【事業内容】キンボールスポーツの用具、備品の貸与

【事業実績】26 年度実績 有料貸与 44 件 無料貸与 32 件 貸与合計 76 件

5. 代表強化事業

ワールドカップ日本代表候補チーム強化事業

【事業内容】ワールドカップ男女日本代表候補チーム強化練習、合宿

【事業実績】10 月より男子チーム 5 回、女子チーム 5 回の強化練習、合宿

6. 26 年度特別事業

（１）モバイル対応ウェブサイト・ウェブ動画の制作事業

【事業内容】モバイル（スマートフォン）対応ウェブサイトの制作およびウェブ用動画の制作。

【備考】27 年度に継続実施。

(2) 主管・協力事業

①

【事業名】第68回全国レクリエーション大会 2014 福島 種目別全国交流大会キンボールスポーツ

【期 日】9月20日(土)

【場 所】福島県新地町・新地町総合体育館

【備 考】日本キンボールスポーツ連盟、福島県キンボールスポーツ連盟主管事業

②

【事業名】第2回石川県キンボールスポーツ連盟会長杯

【期 日】8月17日(日)

【場 所】石川県白山市・美川スポーツセンター

【備 考】フランス代表選手ほかの参加あり

石川県キンボールスポーツ連盟主催、日本キンボールスポーツ連盟協力事業

③

【事業名】あなぶキッズプロジェクト キンボール大会

【期 日】12月23日(火祝)、1月24日(土)

【場 所】12/23 広島県府中町・安芸府中生涯学習センターくすのきプラザ

1/24 福岡県福岡市・博多体育館

【備 考】あなぶキッズプロジェクト実行委員会主催、企業の社会貢献事業への協力事業

(3) その他の主な事業

①

【事業名】アジアキンボールスポーツ連盟設立準備会

【期 間】9月1日(月)より9月4日(木)まで

【場 所】中国吉林省延吉市・延边大学

【備 考】中国、韓国、日本の3カ国出席。アジアキンボールスポーツ連盟にはシンガポールも加盟。

②

【事業名】キンボールスポーツ紹介キャンペーン

【事業内容】

①キンボールスポーツ講習会を開催または指導する者および団体に関して、キャンペーン期間中に特別価格にてボールを購入することができる。販売元は委託先である特定非営利活動法人フレンドリー情報センター。

②各都道府県連盟に対して、当該都道府県在住者の購入に応じた還元金を活動資金として支払う。

【備 考】13都道府県連盟に販売還元金の支払を完了。

③

【事業名】競技紹介DVD制作事業

【事業内容】競技紹介DVD制作、販売。

【備 考】販売は27年度より開始。

④

【事業名】東日本大震災被災地支援事業

【事業内容】

岩手、宮城、福島の３県の教育委員会、学校等にキンボールスポーツ用具（新品＆中古品）を寄贈。義援金、支援金を用具購入の原資の一部として執り行った。

【備考】25年度よりの継続事業。計10団体に寄贈。